

			2025年度		授業計画	
国際オートメカニク科						
時 期	1年後期	単元	実習	教科名	ステアリング・サスペンション	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	3級自動車整備士（総合）		発行日	2024年1月19日
総時限	33時限（52時間）				教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. ラック・ピニオン型パワー・ステアリングの脱着を通じて、ステアリング装置全体の構造を理解する。 2. ステアリング・ギヤ機構の種類及び調整方法を理解する。 3. 独立懸架式と車軸懸架式の構造を理解する。 4. サスペンション（前・後）の脱着作業を理解する。 5. アライメントの測定が正しい手順でできる。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか）						
1. お客様の車両を取り扱う上での注意事項を理解させ、実際に気を使いながら取り扱うようにする。 2. 工具選択の重要性を教え、常に的確な工具選択が出来るように意識させる。 3. グループで作業をする際の危険性を意識させ、常に声がけが出来よう意識させる。 4. 安全で確実な作業を心がけさせる。 5. 部品の整理・整頓の重要性を伝え意識させる。 6. アライメント測定をすることで二級勉強時に苦手とする分野の理解を促す。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
実技試験（70点）、スピーチ（8点）レポート（9点）、ループブック（13点）の評価合計点が60点以上で教科履修とする。						
5. 準備学習						

授業計画

時 期	1年後期	単元	実習	教科名	ステアリング・サスペンション
-----	------	----	----	-----	----------------

■：対面授業

■：対面授業

			2025年度	授業計画	
国際オートメカニク科					
時 期	1年後期	単元	実習	教科名	ステアリング・サスペンション
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）					
番号	作業名		遵守事項		災害事例
	【ステアリング編】 工具使用時 エキゾーストパイプ取り外し時 【サスペンション編】 リフト・アップ 部品脱着 ミッションジャッキ使用時 コイル・スプリングの脱着 車両乗り込み時		・締め付け時や緩めるときは工具を引く方向に力をかける ・遮熱板にドアエッジモール（外品）を取り付ける ・車両周辺の安全確認 ・リフトボタンの確認 ・昇降時の掛け声 ・車両には乗り込まない ・重い部品の脱着時は複数人での作業 ・リフト位置の適正化 ・工具の適材適所の指示 ・天板の平行度確認 ・床、天板のオイルの付着確認 ・スプリング・コンプレッサの取り付け状態を確認 ・ドアの開閉時に周囲の安全確認		
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）					
実習場			座学教室		